

2021．３.１版

障害者権利条約がめざすインクルーシブ教育の実現に向けて行動しよう！

**DPI日本会議**

**インクルーシブ教育フォーラム**

ともに学んでともに育つ！今こそ実現！

**参加無料**

**2021年3月６日(土) １３：００～１６：３０　オンライン開催！**



障害者権利条約の国内での実施状況を監視する国連障害者権利委員会（以下、権利委員会）による日本政府との建設的対話（審査）が、新型コロナの影響でずれ込んでいますが、来年度には行われる予定です。条約の批准国としてインクルーシブ教育を進めるうえで私たちには何が求められるのか。そのような視点に立ち、文部科学省より「新しい時代の特別支援教育を考える有識者会議報告書」についてご報告いただき、そのあと、学校のバリアフリー義務化の動きなどの重要な情勢についての報告や質疑を行います。

メインとなるシンポジウムでは北海道の旭川から、インクルーシブ教育の実践を報告し、共有し、今後の運動について、考える場を持つ。重度の自閉症がある平田和毅さんは中学校で通常学級で学び、高校入学も果たして元気に高校生活を送っている。そこで、和毅さんの保護者であり、障害児を普通学級へ・道北ネット事務局長の平田江津子さん、和毅君の中学校の担任をされた曽我部昌広さんにご登壇いただきます。また、うれしいことに和毅さんの中学校の同級生も何人か参加してくださることになりました。本人、保護者、学校現場、友達それぞれのお話を聞くことができます。インクルーシブ教育の実践を共有し、今後の活動につなげる。

**プログラム（敬称略）**

13:00 開会式　主催者挨拶　　平野みどり（DPI日本会議議長）

 　　　　　　 来賓挨拶　　　　佐伯安彦（日本教職員組合インクルーシブ教育部長）

13:05～13:30　行政からの報告　「新しい時代の特別支援教育を考える有識者会議報告書」についての報告

　　　　　　　佐々木邦彦（文部科学省　特別支援教育課　企画官）

13:30～14:15　　情勢報告

１．学校のバリアフリー義務化について

　　　　　　　　　　尾上浩二（DPI日本会議副議長／内閣府障害者施策アドバイザー）　２．その他

14:30～16:30

　　　　　　　 シンポジウム「北の国から～全国にインクルーシブ教育を届けます」

　　　　　　　　　　登壇者　平田江津子（保護者、障害児も地域の普通学級へ・道北ネット事務局長）

平田和毅（中学校を普通学級で過ごし、現在普通高校に通う重度自閉症の高校生）

　　　　　　　　　　　　　　　　　曽我部昌広（中学校教員／平田和毅さんの元担任）

　　　　　　　　　　　　　　　　　平田和毅さんの中学校時代の同級生数名

　　　　　　　　　　コーディネーター：崔　栄繁（DPI日本会議議長補佐）

　　　　　　　　　　コメンテーター：西尾元秀（DPI日本会議常任委員）尾上浩二（DPI日本会議副議長）

　　　　　　　　　　指定発言：　山崎　恵（DPI日本会議常任委員／インクルネットほっかいどう代表）

 　　　　古市理代（障害児の親の立場から／NPO法人アクセプションズ代表）

**ご参加について**

**お申込み方法**



QRコードを読み取りの上、お申し込みください。またはメールkasayanagi@dpi-japan.org まで、①お名前、②ウェビナーの開催URLをお送りするメールアドレス、③電話番号、④団体名（あれば）、⑤必要な個別支援（手話、PC文字通訳、資料データ、その他）⑥興味・関心があるプログラム（全てのプログラムにご参加いただけます）をご記入の上、件名を「教育フォーラム申込」としてご送信ください。

**情報保障**

手話通訳・PC文字通訳・点字資料・データ資料あり

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-11-8　武蔵野ビル5階

電話: (03)5282-3730 ファックス: (03)5282-0017

メール：office@dpi-japan.org

主催・お問い合わせ先

**認定NPO法人**

**DPI日本会議**